

TELOP BOX

for NDI[®]

送出ソフトマニュアル

NIXUS
passion for innovation

日興通信株式会社
1.0 版(2017/09)

目次

1. 送出ソフトとは.....	3
2. 送出ソフトの画面.....	4
2.1. 番組選択画面.....	4
2.2. 放送選択画面.....	5
2.3. メイン画面.....	6
2.3.1. メニュー.....	7
2.3.2. ツールバー.....	8
2.3.3. 画面モード.....	11
2.3.4. 項目.....	11
2.3.5. コントロールエリア.....	12
2.3.6. ON AIR/NEXT プレビューエリア.....	13
2.3.7. アドレス移動.....	13
2.3.8. 自動送出.....	13
2.3.9. テロップ一覧.....	14
3. 操作手順.....	18
3.1. 番組に保存されたテロップの送出.....	18
3.1.1. スケジュールを開く.....	18
3.1.2. テロップを送出する.....	19
3.1.3. テロップを飛ばしてオンエアしたい場合.....	20
3.2. DSS(グローバルアドレス)保存されたテロップの送出.....	22
3.2.1. DSS モードに切り替える.....	22
3.2.2. アドレスを切り替える.....	22
3.2.3. 送出.....	23
3.2.4. グローバルアドレスを直接入力してオンエア.....	23
3.3. 自動送出.....	23
3.4. テロップを編集する.....	24
3.5. テロップを連番ファイルで出力する.....	25
4. 改訂履歴.....	26

1. 送出ソフトとは

送出ソフトはグラフィックボードを制御して、映像信号を出力します。スケジュール登録ソフトで作成した番組を開き、スケジュール登録ソフトで並べた通りに順次テロップを映像出力(送出)します。また、手動で送出するテロップを選択することも可能です。

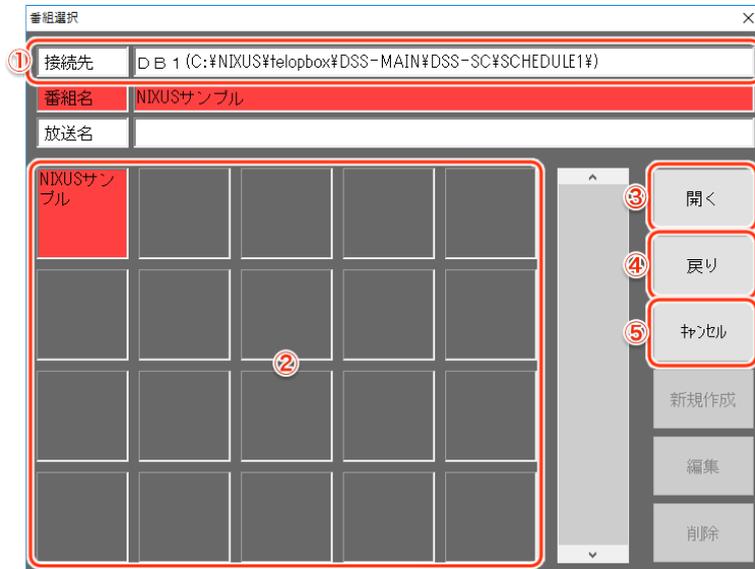
送出しているテロップを【ON AIR テロップ】、次に送出するテロップを【NEXT テロップ】と呼びます。



2. 送出ソフトの画面

2.1. 番組選択画面

送出ソフトを起動した時、または【メイン画面】の【スケジュール】ボタンをクリックした時に表示される、番組を選択する画面です。



① 接続先

【データベース】と【データベース】のファイルパスが表示されます。

② 番組一覧

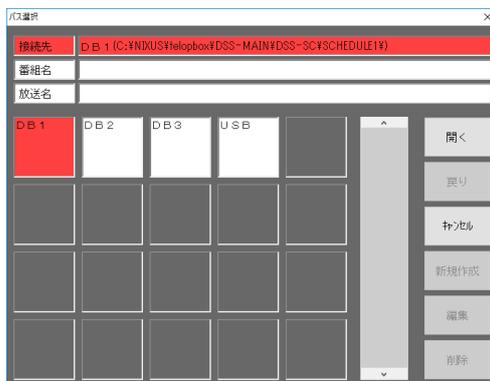
選択した【データベース】に保存されている【番組】の一覧が表示されます。【番組】はアスキーコード順(半角数字→半角の英数字→全角)に表示されます。

③ 開くボタン

【番組一覧】で選択した【番組】を開き、【放送選択画面】に移動します。

④ 戻りボタン

クリックすると、【データベース】を選択するための【パス選択画面】が表示されます。

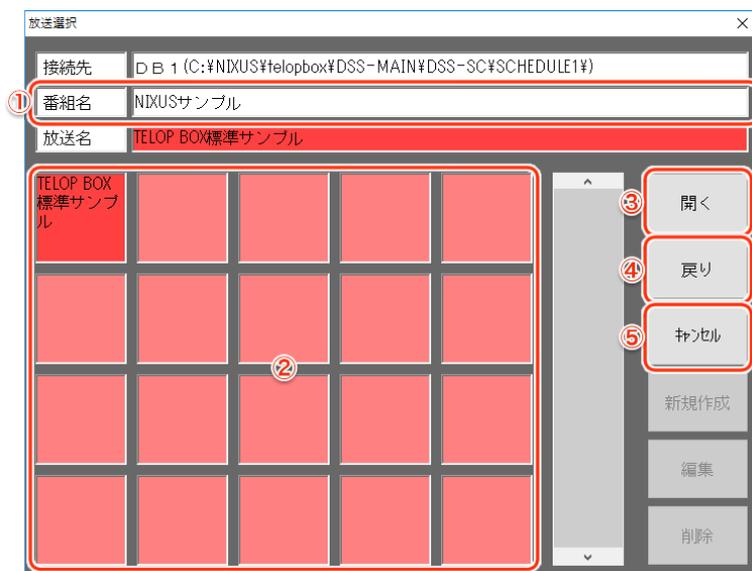


パス選択画面

⑤ キャンセル

クリックすると、番組選択をキャンセルします。

2.2. 放送選択画面



① 番組名

【番組選択画面】で選択した番組名を表示します。

② 放送一覧

【番組選択画面】で選択した【番組】に保存されている【放送】の一覧が表示されます。【放送】はアスキーコード順(半角数字→半角の英数字→全角)に表示されます。

③ 開くボタン

【放送一覧】で選択した【放送】を開きます。

④ 戻りボタン

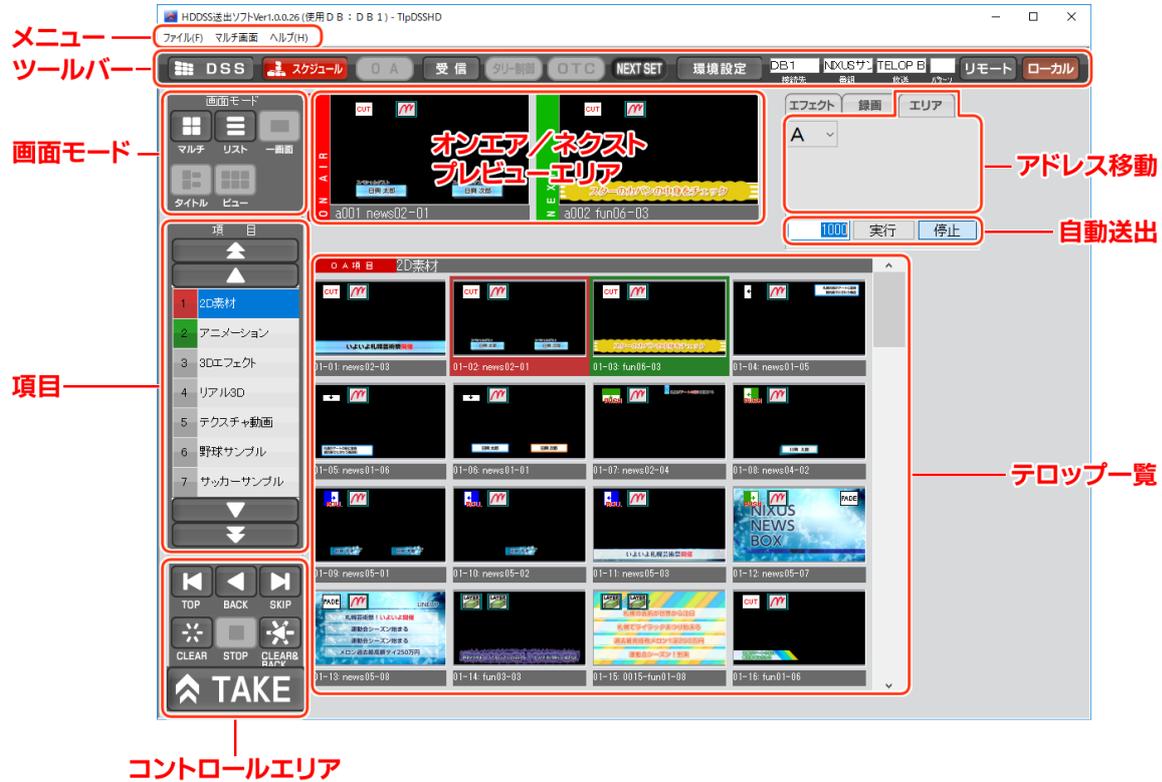
クリックすると、【番組選択画面】が表示されます。

⑤ キャンセルボタン

クリックすると、放送選択をキャンセルします。

2.3. メイン画面

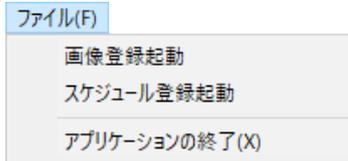
【放送】を選択した後に操作する、送出ソフトのメイン画面です。



2.3.1. メニュー

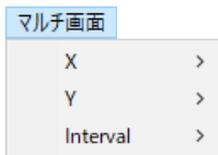


① ファイルメニュー

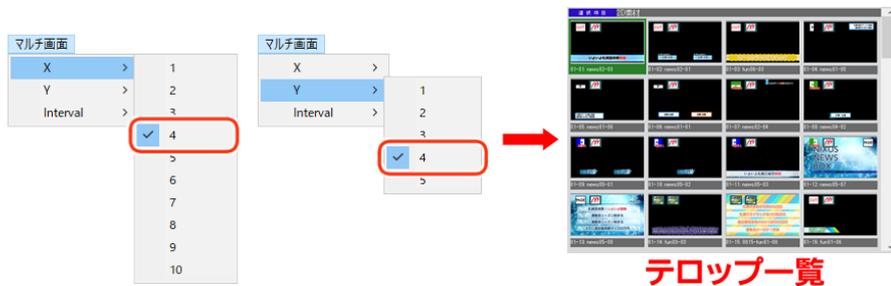


- ・ 画像登録起動
画像登録ソフトを起動します。
- ・ スケジュール登録起動
スケジュール登録ソフトを起動します。
- ・ アプリケーションの終了
送出ソフトを終了します。

② マルチ画面メニュー

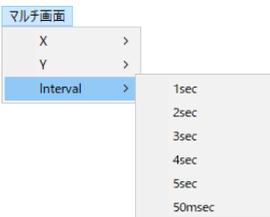


- ・ X/Y



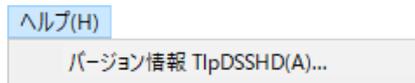
【テロップ一覧】に表示するテロップの数を X(行)/Y(列)それぞれいくつ表示するか設定します。

- ・ Interval



自動送出時の 1 枚のテロップの表示時間を指定します。
自動送出については、「[2.3.8 自動送出](#)」を参照してください。

③ ヘルプメニュー



・バージョン情報 TipDSSH(A)

送出ソフトのバージョン情報を表示します。



2.3.2. ツールバー

設定や表示の切り替えなどのボタンが表示されます。



※ツールバーには上位機種向けの項目も表示されております。本項では TELOP BOX で使用するもののみ記載しています。

① DSS ボタン

DSS モード(画像登録ソフトで保存したグローバルアドレスのテロップを送出するモード)になります。

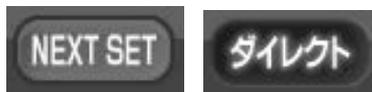
② スケジュールボタン

スケジュール登録ソフトで作成した番組/放送を読み込むため、【番組選択】画面が表示されます。番組を選択するとスケジュールモードになります。

③ 受信ボタン

送出ソフトは、他のソフトでテロップを登録/修正/削除した際に自動で情報を更新しますが、なんらかのトラブルで自動更新がされなかった場合に、クリックすることで手動で最新の状態に更新できます。

④ NEXT SET/ダイレクトモードインジケータ



項目内のテロップを選択した際に、【NEXT テロップ】とするか、【ON AIR テロップ】とするかを変更することができます。

テロップを選択した時に【NEXT テロップ】とする場合はこのインジケータが【NEXT SET】と表示されます。テロップを選択した時に即座に【ON AIR テロップ】とする場合はこのインジケータが【ダイレクト】と表示されます。

設定を変更したい場合は、ツールバーの【環境設定】ボタンから変更することができます。

【環境設定】については、「2.3.2.1 環境設定ウインドウ」を参照してください。

⑤ 環境設定ボタン



クリックすると【環境設定】ウィンドウが表示され、設定を変更できます。この変更はソフトウェアを終了するまで有効です。

ソフトウェアを終了したときはリセットされ、次回起動時にはデフォルトの設定になります。

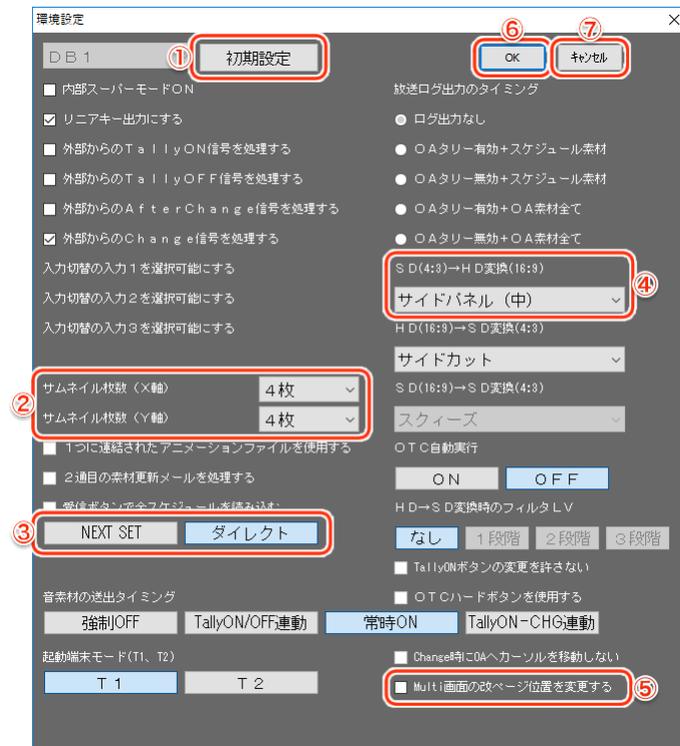
詳しくは、「2.3.2.1 環境設定ウィンドウ」を参照してください。

⑥ 接続先



現在開かれている番組の階層を表示します。

2.3.2.1. 環境設定ウィンドウ



※環境設定には上位機種の為の項目も表示されております。本項では TELOP BOX で使用するもののみ記載しています。

① 初期設定ボタン

クリックすると確認ダイアログが表示され初期設定に戻すかを聞かれます。【はい】ボタンをクリックすると初期設定にして【環境設定】ウィンドウを終了します。

【いいえ】ボタンをクリックすると【環境設定】ウィンドウに戻ります。

② サムネイル枚数

【テロップ一覧】にテロップのサムネイルを表示する数を X(行)/Y(列)それぞれいくつ表示するか設定します。

初期設定は、X/Y 軸ともに 4 枚に設定されています。

③ NEXT SET モード/ダイレクトモードボタン

【ツールバー】の【NEXT SET モード/ダイレクトモードインジケータ】を切り替えます。

初期設定は、【NEXT SET モード】に設定されています。

④ SD(4:3)→HD 変換(16:9)

SD(4:3)サイズのテロップを送出する際の変換方法を【変換なし/フルサイズ/サイドパネル(左)/サイドパネル(中)/サイドパネル(右)/上下カット/14:9/13:9】から選択します。

初期設定は、【サイドパネル(中)】に設定されています。

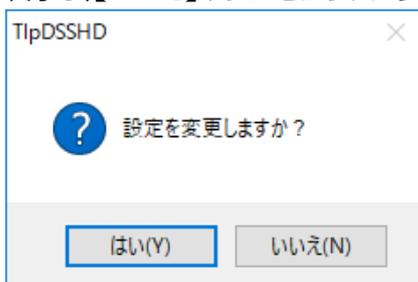
⑤ Multi 画面の改ページ位置を変更する

マルチ画面時、ON AIR 項目のスクロールは通常最後の 1 枚が【ON AIR テロップ】になった際にスクロールされますが、このチェックをオンにすることにより、最後の表示行に【ON AIR テロップ】が移った際に 1 行スクロールアップする設定に変更できます。

初期設定は、チェックボックスがオフに設定されています。

⑥ OK ボタン

【環境設定】ウィンドウを終了します。設定を変更した場合は確認ダイアログが表示され設定の変更を適用するかを聞かれます。【はい】ボタンをクリックすると設定が保存され【環境設定】ウィンドウを終了し、【いいえ】ボタンをクリックすると設定が保存されずに【環境設定】ウィンドウを終了します。

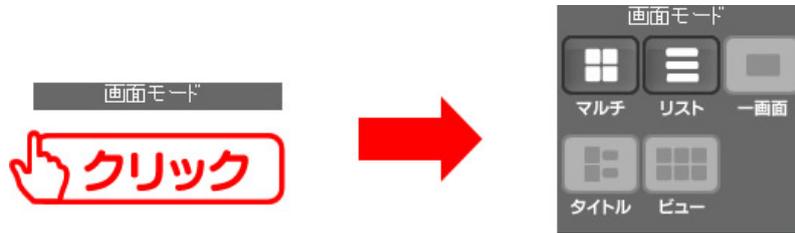


⑦ キャンセルボタン

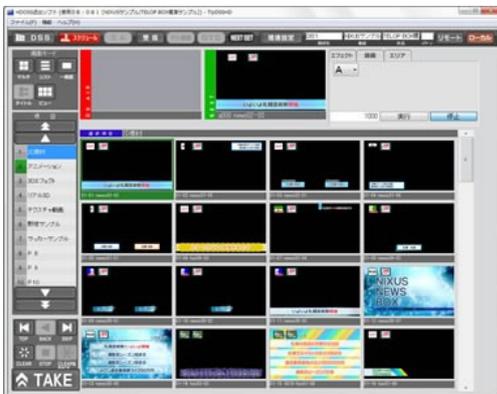
クリックすると、設定の変更を保存せずに【環境設定】ウィンドウを終了します。

2.3.3. 画面モード

【テロップ一覧】をマルチ(サムネイル)表示またはリスト表示に切り替えます。【画面モード】の文字部分をクリックすることで表示/非表示を切り替えます。



- マルチボタン
【テロップ一覧】をサムネイル表示します。
- リストボタン
【テロップ一覧】をリスト表示します。



マルチ



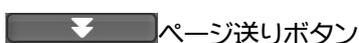
リスト

2.3.4. 項目

スケジュール登録ソフトで作成した項目(コーナー)を表示します。



- ① ページ送り/戻りボタン



項目をページ送りします。

 ページ戻りボタン

項目をページ戻りします。

② 1行送り/1行戻りボタン

 1行送りボタン

次の項目を選択します。

 1行戻りボタン

前の項目を選択します。

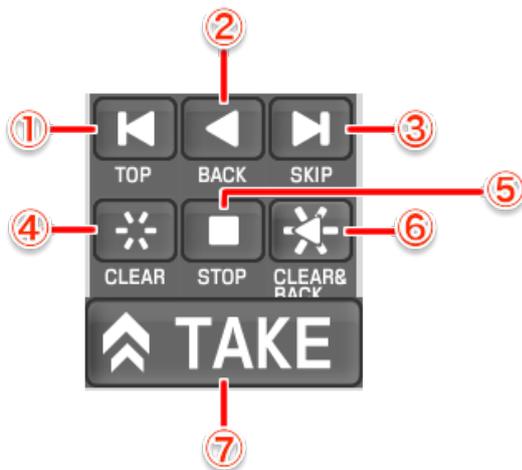
③ 項目一覧

項目をリスト表示します。

【ON AIR テロップ】がある項目は【項目 ID】部分が 1 赤、次に【ON AIR】する項目は 2 緑で表示されます。

2.3.5. コントロールエリア

テロップの送出をコントロールするエリアです。



① TOP ボタン

現在開いている番組の最初の項目の1枚目のテロップを【NEXT テロップ】に設定します。

② BACK ボタン

【ON AIR テロップ】を1つ前のテロップに設定します。

③ SKIP ボタン

【NEXT テロップ】を1つ後のテロップに設定します。

④ CLEAR ボタン

【ON AIR テロップ】をクリアして黒みにします。

⑤ STOP ボタン

【ON AIR テロップ】がアニメーションや動画、エフェクト付きの場合、その動作を停止します。

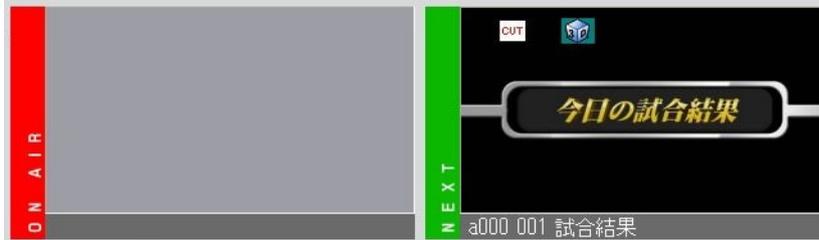
⑥ CLEAR&BACK ボタン

【ON AIR テロップ】をクリアし、【NEXT テロップ】に設定します。

⑦ TAKE ボタン

【NEXT テロップ】を【ON AIR テロップ】にします。

2.3.6. ON AIR/NEXT プレビューエリア



【ON AIR プレビューエリア】に送出するテロップを、【NEXT プレビューエリア】に次に送出するテロップのサムネイルを表示します。

2.3.7. アドレス移動

DSS モード(画像登録ソフトで保存したグローバルアドレスのテロップを送出するモード)での、アドレスの変更を行います。

※その他の機能は、TELOP BOX では使用しません。



2.3.8. 自動送出



自動送出の制御を行います。

- ① Interval
自動送出時の 1 枚のテロップ表示時間をミリ秒単位で表示します。テロップ表示時間を直接入力するか、【マルチ画面】メニューの【Interval】で設定します。
- ② 実行ボタン
自動送出を実行します。
- ③ 停止ボタン
自動送出を停止します。

2.3.9. テロップ一覧



選択された項目のテロップを一覧で確認するエリアです。

【ON AIR テロップ】は赤枠、【NEXT テロップ】は緑枠で表示されます。

【NEXT SET モード】の場合、サムネイル、またはリストをクリックすることで、選択したテロップを【NEXT テロップ】として設定します。

【ダイレクトモード】の場合、クリックしたテロップを即座に【ON AIR テロップ】にします。

2.3.9.1. アイコン



- ① IN エフェクト
- ② テロップの種類
- ③ OUT エフェクト
- ④ 項目番号と項目内のテロップの通し番号
- ⑤ タイトル

2.3.9.1.1. 送出ソフトのアイコンについて

送出ソフトには、それぞれのテロップがどのような種類なのか、どのようなエフェクトが設定されているのかをサムネイル上に表示しています。アイコンには、以下のような種類があります。

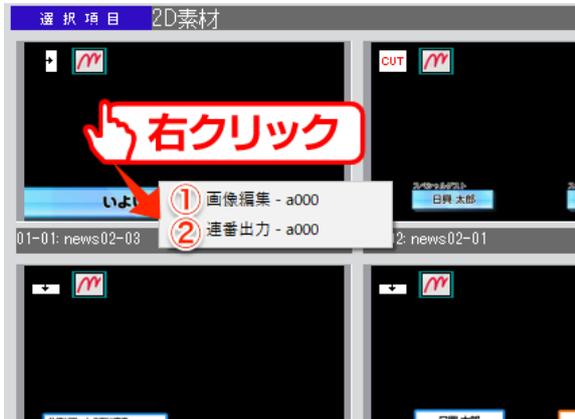
2.3.9.1.1.1. テロップの種類アイコン

				
静止画	アニメーション	長尺ロール	レイヤー	リアル3D

2.3.9.1.1.2. テロップのエフェクトアイコン

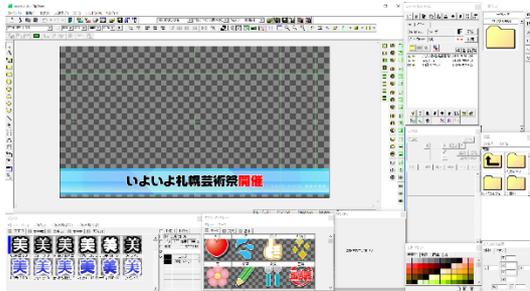
				
カット	フェード	カスタムスライド		
				
ワイプ右	ワイプ左	ワイプ下	ワイプ上	
				
ロール右	ロール左	ロール下	ロール上	
				
プッシュ右	プッシュ左	プッシュ下	プッシュ上	

2.3.9.1.1.2.1. ショートカットメニュー(右クリックメニュー)



① 作画編集

テロップ作成ソフトが起動され、選択しているテロップ編集します。

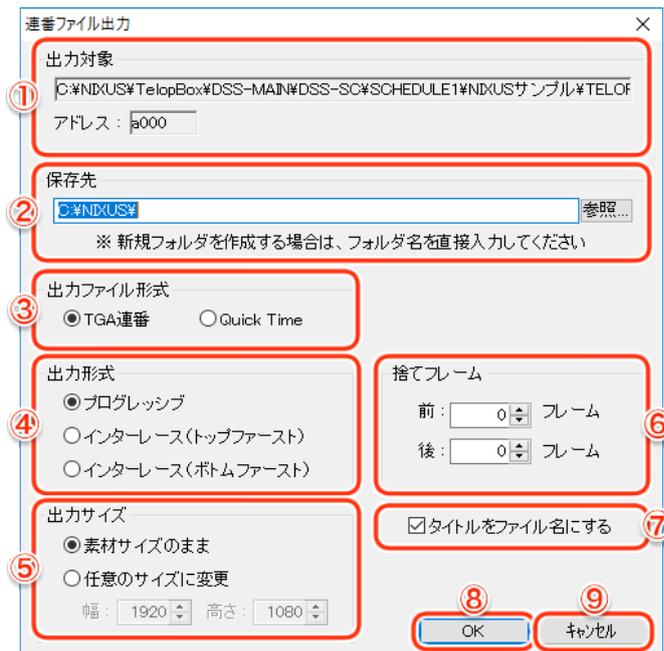


② 連番ファイル出力

テロップを連番ファイルか QuickTime 形式の動画で出力することができます。

詳しくは、「2.3.9.1.1.2.1.1 連番ファイル出力」を参照してください。

2.3.9.1.1.2.1.1. 連番ファイル出力



- ① 出力対象
出力するテロップのバスとアドレスが表示されます。
- ② 保存先
保存するフォルダを指定します。
- ③ 出力ファイル形式
書き出すファイルの形式を【TGA(Targa)連番/QuickTime】から選択します。
- ④ 出力形式
書き出す形式を【プログレッシブ/インターレース(トップファースト)/インターレース(ボトムファースト)】の3種類から選択します。
- ⑤ 出力サイズ
出力サイズを指定することができます。
- ⑥ 捨てフレーム
テロップの最初または最後に決まり絵のフレームを追加することができます。
- ⑦ タイトルをファイル名にする
チェックを付けると、出力するテロップのタイトルがファイル名になります。
- ⑧ OK ボタン
ファイルを出力します。
- ⑨ キャンセルボタン
出力をキャンセルします。

3. 操作手順

3.1. 番組に保存されたテロップの送出

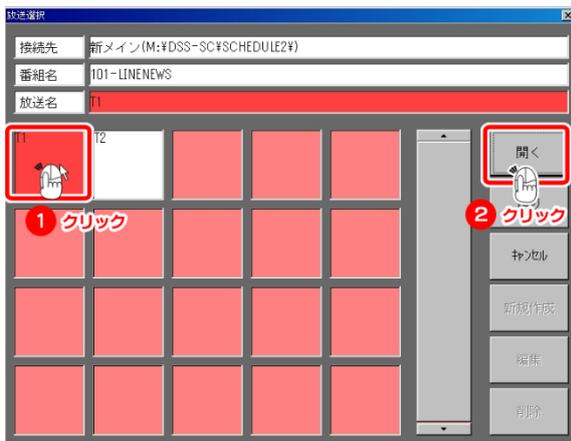
3.1.1. スケジュールを開く

送出ソフトを起動すると、自動的に【番組選択】画面が表示されます。すでに送出ソフトを起動している場合は、【スケジュール】ボタンをクリックしてください。

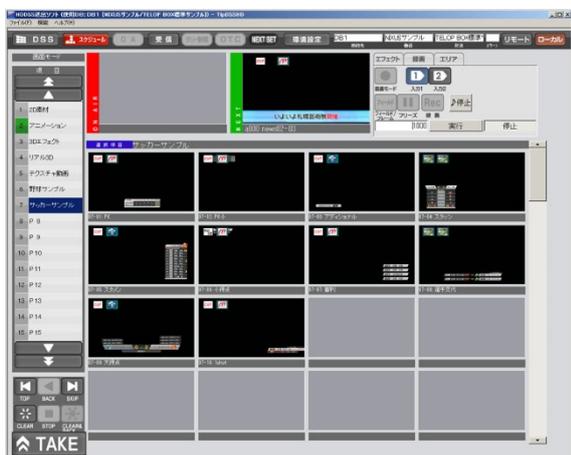
【番組選択】ウィンドウが表示されますので、開きたい番組を指定して【開く】ボタンをクリックします。



【番組選択】ウィンドウが表示されますので、開きたい放送を指定して【開く】ボタンをクリックします。



選択した番組／放送が開かれます。



3.1.2. テロップを送出する

番組を開いた状態で、番組に保存されている1項目の1番目のテロップをクリックして、【NEXT テロップ】としてスタンバイします。



【TAKE】ボタンをクリックすると、【NEXT テロップ】が【ON AIR テロップ】に切り替わります。



テロップをオンエアすると、静止画テロップの場合はすぐに映像出力されますが、アニメーションやエフェクト、動画、3Dなどのテロップは黒みのままスタンバイ状態になります。

【TAKE】ボタンをクリックすることで、エフェクトがスタートします。



3.1.3. テロップを飛ばしてオンエアしたい場合

順番にオンエアしていく場合は、【TAKE】ボタンをクリックするだけで進んでいきます。
途中でテロップを飛ばしたい場合は、【NEXT テロップ】にしたいテロップをクリックします。



【NEXT SET モード】の場合は、クリックしたテロップが【NEXT テロップ】として設定されます。



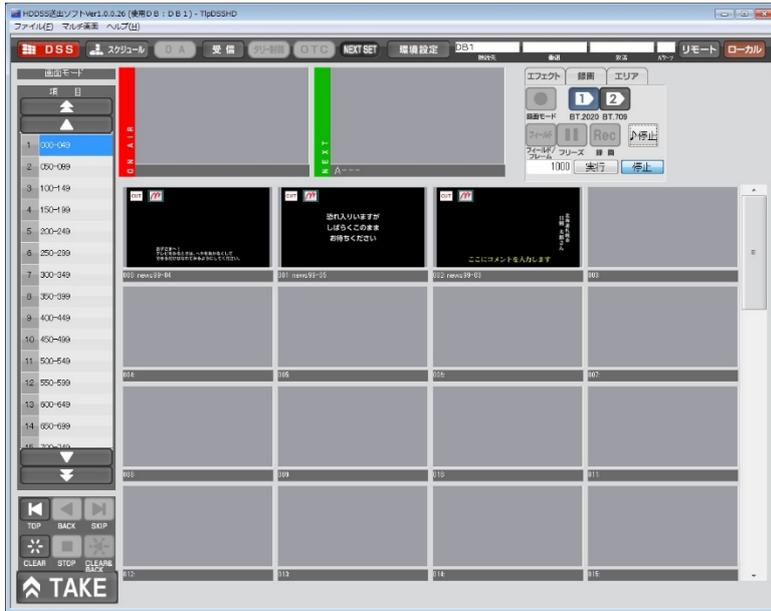
ダイレクトモードの場合は、クリックしたテロップを即座にオンエアに反映します。



3.2. DSS(グローバルアドレス)保存されたテロップの送出

3.2.1. DSS モードに切り替える

【DSS モード】ボタンをクリックすると、画像登録ソフトで保存したテロップの送出を行うモードに切り替えができます。



切り替え時はデフォルトで【A】のアドレスが開かれます。

3.2.2. アドレスを切り替える

【アドレス移動】のプルダウンメニューより、送出したいアドレスのエリアを選択することができます。



3.2.3. 送出

スケジュールモード時と同様に、送出したいアドレスのテロップを選択すると、【NEXT テロップ】にセットされます。【TAKE】ボタンをクリックすることで送出が行えます。

ダイレクトモードの場合は、クリックしたテロップを即座に送出します。

3.2.4. グローバルアドレスを直接入力してオンエア

画像登録ソフトで保存されたテロップは、キーボードでアドレスを入力することで即座に送出することができます。スケジュールモードで送出を行っている際に、割り込みでテロップを送出したい場合などに便利です。

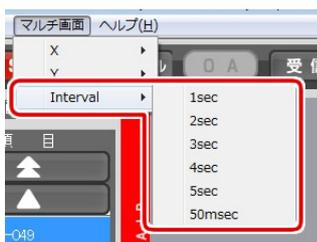
例えば「A900」に保存されたテロップを送出したい場合は、キーボードで【A900】と入力し【Enter】キーを押下すると、そのアドレスに保存されているテロップが、【NEXT テロップ】としてセットされます。【TAKE】ボタンをクリックすることで、割り込み送出が行えます。



3.3. 自動送出

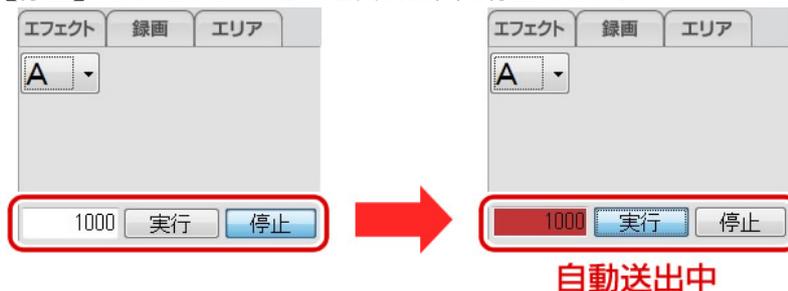
テロップを順に送出していく操作を自動で行うことができます。

【マルチ画面】メニューの【Interval】より、1枚のテロップの表示時間を指定できます。1～5秒/0.5秒から指定できます。



【自動送出】エリアに、設定した表示時間がミリ秒単位で表示されます。【実行】ボタンをクリックすると表示時間の背景が赤色に変わり、自動送出がスタートします。

【停止】ボタンをクリックすると自動送出を停止できます。

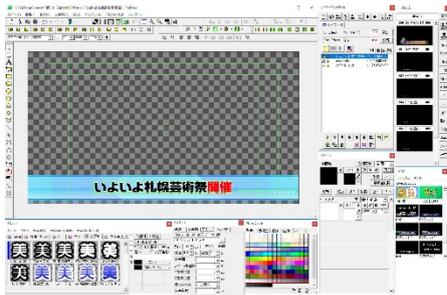


3.4. テロップを編集する

テロップを編集します。送出ソフトからテロップ作成ソフトを起動してテロップを編集することができます。編集したいテロップを右クリックして、メニューから【画像編集】を選択してください。



テロップ作成ソフトが起動してテロップを編集することができます。

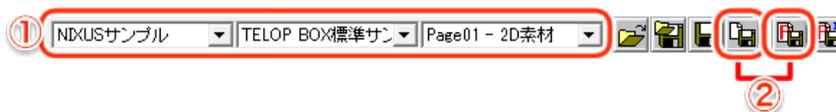


テロップ作成ソフトで作成／編集したテロップを保存します。テロップ作成ソフトの【スケジュール】ツールを使用してテロップを保存することができます。下記ツールバーが表示されていない場合は、【表示】メニュー>【ツールバー】>【スケジュール】を選択して表示してください。

 上書き保存ボタンをクリックします。



上書きで保存ではない場合、保存場所を指定し、【素材をプレイリストに追加保存】ボタン、または【素材を追加保存】ボタンをクリックします。



詳しくは、【テロップ作成ソフトマニュアル】を参照してください。

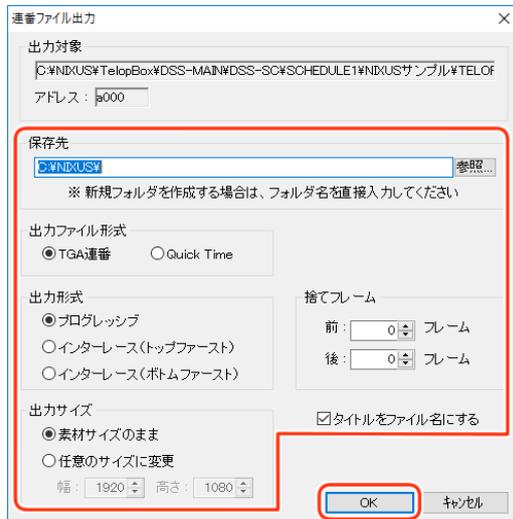
3.5. テロップを連番ファイルで出力する

テロップを連番ファイルか QuickTime 形式の動画で出力することができます。

- ① 出力したいテロップを右クリックして、ショートカットメニューから【連番出力】を選択してください。



- ① 出力時のオプションを指定して【OK】ボタンをクリックしてください。指定した設定でファイルが書き出されます。



4. 改訂履歴

版数	作成日	改訂内容
1.0 版	2017/09	・初版発行

NIXUS
passion for innovation

日興通信株式会社
(C)2017,NIXUS Nikko Telecommunications Co., LTD.

NIXUS は日興通信株式会社の登録商標です。
NDI®は、米国 NewTek 社の登録商標です。